

## 特定建築物使用（該当）届の記載要領

### 1 記入上の留意事項

届出に当たっては、次の事項に留意して記入すること。

#### ア 届出者住所氏名

(ア) 特定建築物の所有者（所有者以外にその建築物全部について権限を有する者があれば、当該権限を有する者）の氏名及び住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地及び名称並びに代表者の職氏名）を記入する。

(イ) 共有又は区分所有する場合は、氏名及び住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地及び名称並びに代表者の職氏名）を連記する。

#### イ 特定建築物の名称

一般に称されている名称を記入する。

#### ウ 特定建築物の所在場所

特定建築物の所在地を地番まで記入する。

#### エ 特定建築物所有者等

当該建築物の実際の所有者氏名及び住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地、名称及び代表者の職氏名）を記入する。

#### オ 特定建築物維持管理権原者

特定建築物の維持管理について権限を有する者の氏名及び住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地及び名称並びに代表者の職氏名）を記入する。

#### カ 建築物環境衛生管理技術者

届出者において選任した建築物環境衛生管理技術者の住所、氏名等を記入する。

#### キ 使用開始（該当）年月日

特定建築物として使用される（又は該当する）に至った年月日を記入する。

#### ク 特定用途

(ア) 興行場、百貨店（大規模小売店舗をいう。）、集会場、図書館、博物館、遊技場、店舗、事務所、学校、研修所、旅館について該当用途を残し、不用の文字を消す。

(イ) 複数の用途にあっては、主たる用途（面積比で一番大きい特定用途）を○で囲む。

#### ケ 特定用途以外の用途

特定用途及び特定用途に付随、附属する用途に供される部分以外の用途について記入する。

#### コ 特定用途部分の延べ面積

特定用途及び特定用途に付随、附属する用途に供される部分の延べ面積について記入する。

サ 特定建築物の構造設備の概要

(ア) 階数別の床面積, 居室数を記入する。用途についてはク及びケの用途別に同じ。

(イ) 空気調和設備又は機械換気設備（以下「空調設備等」という。）等各設備。

別紙とし、一覧表（機器表及び各機器の設置場所、台数、能力等）を添付する。

(ウ) 給水設備

飲料水の水源の種別（水道事業者から受ける水道水、井水等の別）及び給水に関する設備の容量、能力及び設置場所。

(エ) 雑用水設備

雑用水の水源の種別（雨水、下水処理水等別の別）及び使用用途（飲料水、噴水用、清掃用等の別）及び雑用水の供給に関する設備の容量、能力及び設置場所

(オ) 汚水処理設備

排水に関する設備の容量及び設置場所

(カ) 清掃関係設備

廃棄物の処理に関する設備の集積容量・能力及び設置場所

2 添付書類

ア 特定建築物の維持管理権原者が当該特定建築物の維持管理権原を有することを証する書類

（維持管理権原者が、所有者・特定建築物の全部の管理について権限を有する者以外の場合に限る。）

イ 特定建築物の全部の管理について権限を有することを証する書類

（所有者以外に特定建築物の全部の管理について権限を有するものがある場合に限る。）

ウ 特定建築物の平面図及び断面図

建築物の配置図（敷地内の建物の位置・方向）

建築物の平面図（各階平面図—基準階平面図）

建築物の断面図（正面図・側面図）

空調設備等の平面系統図（空調ダクト・配管系統図）

空調設備等の断面系統図（空調ダクト・配管系統図）

給排水設備の平面系統図（給排水系統図）

給排水設備の断面系統図（給排水系統図）

機械室の詳細図（部分詳細図を含む。）

エ 建築物環境衛生管理技術者免状の写し（※原本照合し、確認後に返却します。）